

さくらの丘だより 2月号



令和8(2026)年1月30日発行 岸和田市立光明小学校 校長室より

地震・火災避難訓練を行いました！

今年も、1・17阪神・淡路大震災の日が巡ってきました。この日を踏まえて、地震が発生し、その後に給食室から出火した想定で、1月21日(水)に避難訓練を行いました。岸和田市消防本部の皆様のご協力のもと、消防車による放水の様子を見学し、児童の代表による消火訓練についてもご指導を受けました。

子どもたちは真剣に取り組み、避難開始から完了までが3分17秒という速さでした。その後、消防車から校舎めがけて勢いよく放水される様子を見ると、子どもたちは「すご〜い！」と驚いていました。また、消火訓練では消火器の使い方を教わりました。まず「火事だ！」と大きな声で周囲に報せ、火元に近づいて落ち着いて消火する手順を教えてもらいました。

近年中の南海トラフ巨大地震の発生が心配されてもいるので、万一の時に、児童が命を守る行動をとれるようにご家庭でも話し合っていたいただきたいと思います。



救急救命（心肺蘇生）を学ぼう（3～6年生）

身体2測定の際に、保健指導の一環として「救急救命法」（心肺蘇生）について学びました。心肺蘇生のトレーニングツールである「あっぱくん」を使って行いました。「あっぱくん」は、圧力を加えると音が鳴る仕組みで、正しい位置と強さの胸骨圧迫（心臓マッサージ）とAEDの配置を短時間で学べるものです。

もし倒れている人がいて、意識がなくっており、心臓が止まっていたら、「AED」が使えること。そして、心臓マッサージをすることが命を救うためにとても大切な行動です。



子どもたちは、圧迫の強さやリズムなどに気をつけながら、練習に取り組んでいました。

実際に、心肺蘇生を知っていたお陰で、家族を救うことができた小学生もいます。今回の学びが万一の役に立って、だれかの命を救う助けになればいいなと思います。



裏面があります

リコーダー交流をしました（3・5年生）

本校では、学年同士が異学年で交流する機会を、さまざまに設けています。

1月は、5年生と3年生の異学年交流がありました。前回の交流は平和学習の一環として、3年生と5年生と一緒に折り鶴を折りました。今回は、リコーダー交流を行いました。

3月に計画している「6年生を送る会」で、3年生は退場曲を演奏することになっており、『思い出のアルバム』を練習しています。

5年生もこの曲を練習して、工夫して声掛けをしたり指使いを見せたりして、上手に教えていました。

～5年生児童の感想から～

- 最初は自分がずっと教えていた。けど、最後は自分で練習をしていて、成長を感じた。ドの音もなんなく吹けていた。この授業で、教える難しさがわかった。
- 最初できなかつた「ド」の音も、音楽に合わせて吹けるようになっていたし、話もちゃんと聞いてくれて、目もちゃんと見てくれて、真剣に聞いてしてくれて嬉しかったし良かったと思った。私達が下手な教え方だとしても、あんなに上手に吹けていて三年生はすごいなと思った。





冬の体力づくり フルマラソンチャレンジ！

2学期から取り組み始めた「冬の体力づくり」。

大縄跳びで8の字跳びに挑戦したり、短縄跳びでいろいろな技にチャレンジしたり。また、持久走の取り組みは体育をはじめ、ロング休憩の時間を活用し「フルマラソンチャレンジ」と題して走りました。子どもたちは自分のペースで、マラソンカードのマス目を塗り進めながら、挑戦を続けました。

